



令和2年11月13日

各位

会社名 東洋刃物株式会社  
代表者名 代表取締役社長 清野芳彰  
(コード番号 5964 東証第二部)  
問合せ先 取締役管理部長 久保雅義  
(TEL (022) 358 - 8911)

## 中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、令和2年3月27日に発表しました中期経営計画（令和3年3月期～令和5年3月期）につきまして、新型コロナウイルス感染症（以下、「感染症」）にともなう事業環境の変化を勘案し、見直すことを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 中期経営計画見直しの背景

当社は、感染症の事業環境への影響につきまして、本年10月以降正常化に戻ることを前提に計画を策定いたしました。しかしながら、感染症の拡大は想定以上であり、経済活動再開の動きはあるものの、未だ不透明な状況にあります。当社の属する工業用機械刃物及び部品の業界においても、日本のみならず世界的な経済の停滞により、既存設備の稼働率の低下や新規設備投資の減退にともなう需要の鈍化が継続しております。

一方、当社の主力製品である情報産業用刃物が関連する分野においては、移動通信システム業界における第5世代通信開始や、IoTの進化、電動車両の伸長など、また、各種高機能フィルム関連の需要増も見込まれております。

このような状況から、中期経営計画のなかでも情報産業用刃物関連は、中核を担う製品として位置づけ、戦略品種として取り組むことは変わらないものの、感染症の収束時期が見通せない現状に加え、感染症との共存の中で事業環境の変化が他の製品に与える影響を見極める必要があり、中期経営計画を見直すことといたしました。

#### 2. 今後について

見直し後の中期経営計画につきましては、感染症が収束していくなかで、事業環境の動向を慎重に検討したうえで、新たな定量目標を策定次第、速やかに公表させていただきます。また、令和2年3月27日の中期経営計画発表時にお知らせしております株式会社フェローテックホールディングスとの資本業務提携にともなう協業につきましても、感染症の影響により遅れておりますが、確定次第、中期経営計画に取りこみ、速やかにお知らせいたします。

以上